



▼筆者もお面作りに挑戦



◀祭典で使用されているお面をお手本に、自分なりのお面作りに挑戦した高校生。

▼ツアーガイドの植田さんから徳山の盆踊の歴史やゆかりのある施設の説明を受ける生徒。



▼文化会館にて地域住民と語り合い、自身の活動研究についてのヒントを模索する生徒たち。



## 川根高校エコパークツアー

地域のためにできること  
この町をもっと知る

5月19日、川根高校にて2年生の生徒29名を対象に、町主催の「エコパーク普及啓発出前講座」を利用してエコパークツアーが開催されました。ねらいは「様々な人と繋がる事でコミュニケーション力や思いやりの意識を醸成」すること。生徒にとって、幅広い考え方に触れる貴重な機会となることを目的に開催され、午前中、生徒は「尾呂久保」「徳山」「八木」「寸又峡」の4コースに分かれて散策しました。「八木」コースでの狩猟体験、「寸又峡」コースでのロングコースハイキングなど、各地域で活躍する住民の取組を見て回り、地元産業にも触れました。

そのうち、筆者が取材したBコースでは「愛宕地藏堂」など「徳山の盆踊」にゆかりのある場所を巡り歩き、祭典に使用されるお面作りなどに取り組みました。午後は川根本町文化会館に集まり、生徒たちが取り組む探究学習の内容をトークテーマに、その分野において町内で活躍する住民の方と語り合いました。